



2021年に「環境」を重点分野に指定し、2022年には4月を「環境月間」と設定しました。

さて環境問題と聞きますと、すぐに思い浮かぶのが、地球温暖化や温室効果ガスといった単語が出て来るのではないのでしょうか？温室効果ガスには代表的な二酸化炭素をはじめメタン、一酸化二窒素、フルオロカーボンなど政令で定める物を含め7つ存在します。最も身近なものとしては二酸化炭素だと思います。排出量の実に76%を占めると言われています。次に身近なものとしてはメタンで、お風呂やコンロに使われる天然ガスの主成分であり、都市ガスに使われています。このメタンが約16%と言われ、二酸化炭素と合わせると、実に総排出量の92%になります。この温室効果ガスですが、悪者のように敵視されていますが、実は太陽から放出される熱を地球に閉じ込めて、地表を温める働きがあります。この働きにより、地球の平均気温は14℃に保たれているのです。気象庁によると、温室効果ガスがなくなった場合、地球の表面温度は-19℃になるとされています。だからといって人間活動による温室効果ガスの排出量を増加させてしまって良い理由にはなりません。欧州を中心として各国が2050年までに80%~100%の温室効果ガス排出削減目標を掲げています。

ネットで文献を検索していますと「本当に二酸化炭素濃度の増加が地球温暖化の原因なのか」というレポートを見つけました。地球温暖化の原因として二酸化炭素濃度の増加以外に原因はないのか？大気の0.04%に過ぎない二酸化炭素が大きな影響を与えているとは考えられないというものです。原因の1つとして太陽活動が挙げられています。木の年輪幅などから推測し過去1000年間の気温グラフから、北半球は1000年ほど前に暖かい時期があり、300年ほど前に太陽の黒点が70年現れなかった為、寒い時期があったとされています。産業革命前に人間活動はほとんど影響がないため、太陽活動と火山活動が主な原因となります。氷期-間氷期に関しては天文学的な現象で、地球の公転軌道、自転軸の傾きが木星などの重力の影響を受けて、微妙に何万年周期で変化するそうです。

産業革命前のCO<sub>2</sub>濃度は280ppmで、氷期は180ppmでその差は約100ppmです。現在のCO<sub>2</sub>濃度は増加し400ppmと言われています。産業革命前とのその差は120ppm、氷期と産業革命前の変化差を超えるくらいの変化を人間活動で起こしていることとなります。たった300年で、このような差を生み出す人間活動はやはり私たち自身でコントロールしていくべき課題だと改めて認識しました。

皆様も今月は「環境」にご留意頂いた行動をお願い致します。

#### 4. 委員会報告

◎ 地区青少年奉仕委員会 澤田 宗久 委員

4月7日(日)に高槻西ロータリークラブの主催の座禅体験会・お茶会が高槻神峯山寺の本堂で開催されました。

参加者は地区青少年交換留学生とラックのメンバーで皆さん座禅は初めての体験でした。

満開の桜の下で日本の文化を学んで皆さん楽しい一日を過ごしていました。

今度のロータリーデー皆さんお世話いただきありがとうございます。

当日頑張りますのでよろしくお願い致します。感謝

#### 5. 米山奨学金授与



林会長より、2024 学年米山奨学生の張 晨陽(ちょう しんよう)さんの  
カウンセラーの委嘱状を大久保会員に授与されました。

その後、張さんに米山奨学金が授与され、簡単にご挨拶をしていただきました。

#### 6. ニコニコ報告 岩崎 寿英 親睦委員

岡本(真) 会員・・・本日、次年度会長方針を発表させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

小島 会員・・・やっとおなかの調子が良くなり、1ヶ月ぶりにロータリークラブのランチが食べられて幸せを噛み締めています。

甚田 会員・・・長い間欠席しました。お詫びします。

澤田 会員・・・今日はお釈迦さまの誕生日です。おめでとうございます

井澤、塩尻、小山、盆子原、篠藤、大島、中西、松村、竹内、新川、伊藤、中村、大久保、藤井、洪、坂本、岩崎、林、

岡野、大嶋、北野、山川、原山、中嶋、片岡、清水、俣野、岡本茂、宮原、平山、

各会員・・・春 お花見の季節です

宮原、山川、両会員・・・4月お誕生月

小山、平山、岩崎、篠藤、井澤、原山、盆子原、各会員・・・4月創立記念日

藤井、小島、新川、原山、各会員・・・4月結婚記念日

## 7. 出席報告 小島 常男 副SAA

会員総数 38名 出席率計算会員数 37名 出席会員数 35名(オンライン1名) 出席率 95%

第1528回(3月11日) 修正出席率 100%

## 8. 次年度会長方針 岡本 真太郎 会長エレクト



2012年10月入会以来11年と半年、皆さまには大変お世話になって参りました。

この場を借りて厚く御礼申し上げます。その感謝の気持ちを胸に次年度は会長として、大阪船場ロータリークラブのために頑張りたいと思いますので、ご指導またご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

次年度のRI会長ステファニー A.アーチック氏が提唱するテーマは、「THE MAGIC OF ROTARY：ロータリーのマジック」

### RIビジョン声明

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」

### ● 次年度 地区の年次目標

#### □優先事項1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

- ・世界ポリオデイにおいて、ロータリーファミリーが一体となり、ポリオ根絶とロータアクトクラブの自立を目指すイベントを実施し、発信します。
- ・すべてのクラブによる財団補助金活動を推進します。
- ・財団補助金目標を達成し、衛星クラブ等からの寄付を増進します。
- ・ロータアクトクラブはクラブまたは個人からの財団寄付合計\$100を達成します。
- ・ニーズに合う奉仕がインパクトの大きな成果に繋がることを確認します。

#### □確認事項2「参加者の基盤を広げる」の目標

- ・多様なクラブを広めます。
- ・クラブが自身の文化を評価および変更出来る様に支援します。

#### □優先事項3「参加者の積極的なかわりを促す」の目標

- ・あらゆる行事を学びの機会とし、会員の参加促進をめざします。
- ・DEIへのコミットメント、特にインクルージョンを強化します。
- ・米山記念奨学会を支援します。
- ・全クラブのクラブ優秀賞受賞を目指します。

#### □優先項目4「適応力を高める」の目標

- ・四つのテストで物事を考え、適応力を高めます。
- ・地区チームのDEIを進めます。
- ・すべてのクラブ会員がMy Rotaryに登録し、活用できるように推進します。

### ● 次年度大阪船場ロータリークラブ年次目標

□「共創」を目標に掲げてクラブ運営を行います。他に類を見ない出席率を誇る我がクラブであるが、更にベテランロータリアンと若手ロータリアンの関係性を強め、古き良き伝統は守りながらも、DEI(多様性・公平さ・インクルージョン)を推し進め、未来へ続く大阪船場ロータリークラブを共に創る足掛かりとなる年度にしたいと考えております。

### ① 親睦について

今年度、林会長のご尽力によりコロナ明けの年度、本当にいろいろな親睦行事を活発に行っていただきました。その活動も引き継ぎながら、コロナ前まで行っていた家族親睦会などの当クラブの伝統行事も復活させていただきたいという思いから、岡本茂会長年度に、コロナ渦ということもあってその力量を存分に発揮出来ずに委員長を終わられた澤田会員に委員長をお引き受けいただきました。次週には早速、次年度の親睦委員会を開催いただき意見交換を行っていたけると聞いております。

### ② 奉仕活動について

主な奉仕活動は基本的に継続していきながら、新たに船場という地域に根差した奉仕活動をして地域貢献ができればという思いがあります。そんな思いもあってベテランロータリアンであられる俣野会員に社会奉仕委員長をお引き受けただいております。

また、長年みなさまにもご協力賜り、継続して活動して参りましたバリ島での国際奉仕活動ですが、次年度には GG を活用したプロジェクトを成功させたいと思い、国際奉仕委員長は個人でもカンボジアに学校を建てられた経験もある竹内会員にお引き受けいただき、ロータリー財団委員長は GG の経験もある塩尻会員にお引き受けただいております。ご存じの通り、タマンロータリークラブは女性がメインのクラブになるので、船場の女性会員の活動のシンボルとなるような活動へとしたいのが私の思いです。

### ③ 増強について

みなさんもご承知のように、クラブの運営の分岐点が会員数 40 人、順調に活動するためには50人だと言われています。敢えてその困難な50人という数字を目指す数字に掲げて増強委員長をお願いしたのが松村委員長です。もちろん闇雲に人数を集めるだけでは能がないことは分かっておりますが、目標を掲げなければ何事も成し得られないとも思い、私らしく掲げさせていただきます。そのためには広報もとても大切ということで、SNS にも明るい坂本会員に会報広報委員長をお引き受けただいております。

また、今年度とても盛り上がった同好会活動も引き継ぎ、親睦だけでなくご友人をお招きいただいての会員増強にも繋げていきたい所存です。また獲得した会員が 2 年以内に退会しないように、以前より片岡会員よりご提案のありましたメンター制度の確立を目指したいと思っております。

### ④ 例会について

冒頭にも申し上げました「ベテランロータリアンと若手ロータリアンとの関係性を強める」そのためには、例会が最も貴重な時間だと考えています。コロナ渦に入会した会員も多く、まだまだお互いのことを深くは知らないのだと気づかされることがあります。そんな思いが強くなり、次年度 SAA 委員長をお引き受けただいている中村会員には、月に一回、ベテランロータリアンから若手ロータリアンに伝えておきたいこと(15分)、若手ロータリアンから自分のことについて(15分)の機会を作って欲しいとお願いしております。

### ⑤ 最後に

大阪船場ロータリークラブの未来を共に創るために、唯一複数年のお役目であるクラブ戦略計画委員長を引き続き片岡委員長にお引き受けただいております。クラブ理念・ビジョンに続いて、戦略に関して固めていただきたいと考えております。

このような方針で進めて参りたいと思っております。然しながら、私自身まだまだ未熟なロータリアンのため、不行き届きも多々あるかと思っておりますが、クラブ運営・奉仕活動に皆様のご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

#### 4月度理事会報告

令和6年4月8日(月) 於:ホテル日航大阪 13:40~14:40

#### 【承認事項】

1. 3月度会計報告 ⇒ 承認

☆次回4月22日(月)例会予定

・卓話 松村会員

・新旧クラブ協議会 4階「蘭の間」 13:40~15:40

※例会場は 4 階「孔雀の間」です